

令和8年度

文学部第3年次編入学者選抜学力試験問題

専門科目

人文社会学科 社会学コース

注 意

1. 解答は、別冊の解答用紙の所定の解答欄に書くこと。
2. 総ページ数 — 4ページ
問題ページ — 第2～第4ページ
(第1ページは白紙)
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

問1 以下は、ある韓国の研究者が自分の経験を振り返っている文章である。この文章を
読んだ上で、続く問いに答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(出典：キム・ジへ著・尹怡景訳『差別はたいてい悪意のない人がする——見えない排除に気づくための10章』大月書店：3-8.)

- 1) 筆者はどのような「過ち」(本文下線部①)を犯したと考えられるか。
- 2) 「もうすっかり韓国人ですね」「希望を持ってください」(本文下線部②)の何が問題か。
あなたの考えを述べなさい。
- 3) ある言葉が侮辱や差別だと「理解する方法」(本文下線部③)は、どのようなものがあるか。あなたの考えを述べなさい。

問2 以下の（1）～（9）から3つを選び、あなたの知るところを述べなさい。どれを選んだか明記すること。

- （1） エスニシティ
- （2） マックス・ウェーバー
- （3） 社会階級と社会階層
- （4） 標本抽出法
- （5） 家事の社会化
- （6） 関係人口
- （7） 相対的剥奪
- （8） NPO
- （9） アノミー